

## 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要

計画主体名	計画期間
あいづわかまつし 福島県(代表)、会津若松市	平成23年度～平成24年度

### <連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
福島県農林水産部農村整備総室農村振興課	024-521-7416	024-521-7883	<a href="mailto:nosonshinko@pref.fukushima.jp">nosonshinko@pref.fukushima.jp</a>
会津若松市農政部農林課	0242-39-1254	0242-39-1440	<a href="mailto:norin@tw.city.aizuwakamatu.fukushima.lg.jp">norin@tw.city.aizuwakamatu.fukushima.lg.jp</a>

## I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
	定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	
事業活用活性化計画目標の設定根拠		
<p>経営体育成基盤整備事業の実施は、農用地の集団化、担い手への利用集積が可能となり、農業の振興と定住等の促進が図られる。経営体育成基盤整備事業実施には、地区内農用地等の状況を調査し、地域に合致した営農構想を作成する農用地等集団化事業の実施が必要であり、経営体育成基盤整備事業の円滑な実施を計画目標とする。計画目標は、計画区域における区画整理事業着手までの年数であるため、増加率を2年とした。</p>		
事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出
事業活用活性化計画目標の設定根拠		

## II 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望 額 (千円)	交付額算 定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
農用地等集団化	門田第4地区	経営体育成促進換地等調整 (地区内農地等状況調査、合 意形成促進、地区内アンケ ー調査、地域営農構想作成、 経営体育成方針作成、換地 設計基準作成、換地計画素 案作成)	59.6ha	H24	会津中央土地改良 区	2,727	1,363	50	1,363	地区内農用地等の状況調査をおこなうことによって、地域に合致した営農構想作成 のための農用地等集団化事業と、併せて換地を伴う経営体育成基盤整備事業の円滑 な実施により、農用地の集団化と担い手への利用集積が可能となり、農業の振興と定 住等の促進、安定した農業経営、さらには地域の維持発展が図られる。 具体的な目標としては、平成25年度に経営体育成基盤整備事業の実施、当該区域 内農家戸数(103戸)の維持確保を目指す。
合 計						2,727	1,363	50%	1,363	

(別添)

## 融資主体型支援助成対象者調書 (該当無し)

〇〇地区活性化計画 (〇〇県〇〇市町村)

NO	助成対象者名	住 所	代表者名

### 1 助成対象者の概要

<input type="checkbox"/> 1 農林漁業者等の組織する団体 <input type="checkbox"/> ①農業生産法人 <input type="checkbox"/> ②農事組合法人 <input type="checkbox"/> ③その他 <input type="checkbox"/> 2 参入法人
--

(注) 該当する経営体の□にチェックを入れること。

### 2 整備内容等

NO	整備内容 (機械施設名、規模、台数等)	実施 年度	着工(契約) 予定年月日	竣工予定年月日	農業機械の保管住所、施設の設置住所
1					
2					
3					

### 3 資金調達計画

NO	事業費(円) A	資金調達計画(円)				助成率 (%) B/A	融資率 (%) C/A	担 保 措置の 有 無	備 考 (助成限度率等)
		助 成 金 B	融 資 C	自己資金	その他				
1									
2									
3									
計									

(注) 整備施設を融資のための担保に供する場合は、□にチェックを入れること。

### 4 追加的信用供与支援の活用計画

項 目	資金調達のうち融資の概要	
	融 資 ①	融 資 ②
金 融 機 関 名		
融 資 名		
融資金額(円)		
償 還 年 数		
融資審査の進捗状況	借入予定 平成 年 月 日	借入予定 平成 年 月 日
農業信用基金協会による機関保証の利用	追加的信用供与支援の活用を希望する 追加的信用供与支援の活用を希望しない	追加的信用供与支援の活用を希望する 追加的信用供与支援の活用を希望しない

(注) いずれかの□にチェックを入れること。なお、機関保証利用の有無については、融資機関及び農業信用基金協会の審査によって希望に添えない場合があることに留意すること。

Ⅲ 優先枠を活用する事業に関する事項 該当なし

(交付対象事業別概要)

優先枠の種類	優先枠指標	増加率等	増加率等の算出
1 輸出促進緊急条件整備事業優先枠 2 農林漁業再チャレンジ支援対策優先枠			
優先枠指標の設定根拠			
事業メニュー名	地区名	事業内容と優先枠指標との関連性	
優先枠の種類	優先枠指標	増加率等	増加率等の算出
1 輸出促進緊急条件整備事業優先枠 2 農林漁業再チャレンジ支援対策優先枠			
優先枠成果指標の設定根拠			
事業メニュー名	地区名	事業内容と優先枠指標との関連性	



